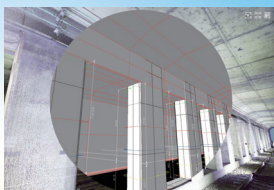




サンコーテクノ株式会社

第59期 第2四半期のご報告

2022年4月1日～2022年9月30日



Business Report



株主の皆様へ



**中期経営計画
「S.T.G Vision 2023」のもと、
企業価値向上に努め、
前年同期比増収増益となりました**

株主の皆様には、日頃格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
当社グループでは、2022年3月期よりスタートした中期経営計画（最終年度2024年3月期）のもと、建築から土木への注力、機能材事業の強化を重点施策に掲げ、営業ネットワークの拡充や人財育成といった経営課題への取組みを通じて、より一層の企業価値向上に努めております。

当第2四半期連結累計期間における当社グループが関連する建設市場の状況は、インフラ整備を中心とした需要に支えられ徐々に安定化傾向がみられるものの、長期にわたる建設技能労働者不足や設備投資抑制に加え、鋼材価格高騰など厳しい状況で推移しました。しかしながら、当社におきましては、コロナによる工事遅延が前期に比べて少なく安定した受注状況が継続したことや、本年4月の価格改定のスムーズな移行等によりファスニング事業が順調に推移、また機能材事業ではアルコール検知器や電子基板などの受注が好調であり、業績は期初計画を上回り推移いたしました。

当社の主力製品のあと施工アンカーは、ニッチな業界ですが設備機器等を固定するために必要不可欠な製品です。上場の目的の一つは、あと施工アンカーの認知度を高めることにありました。安心の品質・安全な施工のために、ゼネコンや他社との共同開発や、国の認証制度を活用していくなど、業界の地位向上にも取り組んでいます。最近では、HP上で使い方の動画を掲載するなど、ユーザーをはじめ一般の方へのPR活動も推進しています。

事業拡大による利益を原資として次なる投資を行い、人のお役に立つ製品・工法開発を推進していく、この好循環を継続していきたいと思っています。当社の未来に投資頂いている株主様、当社製品をお使いのお客様、そして方針の実現に向けてチャレンジを続けている社員、この「三方よし」の考え方をもって、引き続き取り組んでまいります。

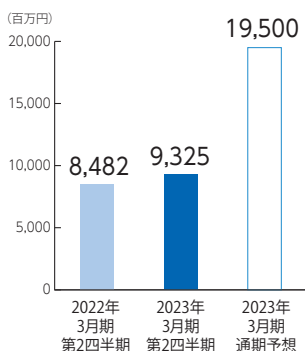
株主の皆様におかれましては、ぜひとも中長期的なご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

代表取締役社長

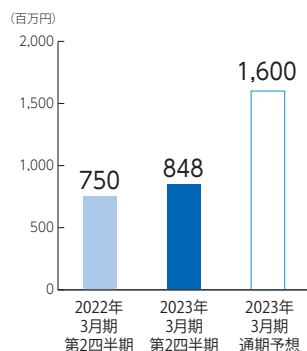
洞下英人

財務情報

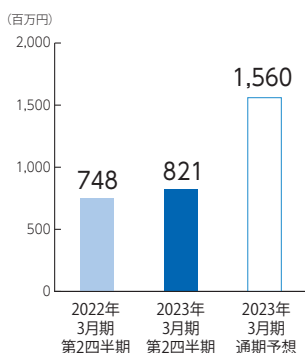
売上高



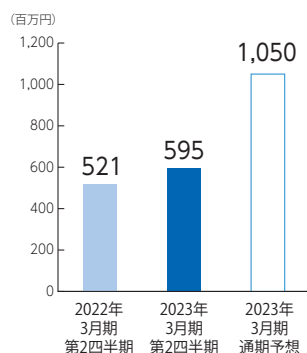
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



Point

ファスニング事業では当社の主力製品であるあと施工アンカーの販売が前年を上回る水準で推移、また完成工事高が好調に推移しました。

機能材事業の電動油圧工具関連の販売は、海外販売は回復したものの、国内においては前年を下回る水準で推移し、前年比微減となりました。また、FRPシート関連、包装・物流機器関連の販売は前年を下回った一方、アルコール検知器関連、電子基板関連の販売は前年を上回りました。

その結果、当第2四半期の連結業績は、売上高9,325百万円(前年同期比9.9%増)、営業利益848百万円(同13.0%増)、経常利益821百万円(同9.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益595百万円(同14.2%増)となりました。

TOPICS トピックス

事業拠点

広島支店を新設

販売を担う広島営業所と工事を担う広島事業所を統合して、新たに広島支店を設立し、2022年6月より業務を開始しました。
(新住所:広島県広島市佐伯区石内北1丁目4番30号)



エンジニア
リング

東日本旅客鉄道株式会社より感謝状を受領

2022年3月16日に発生した福島県沖地震で被災した東北新幹線の高架橋復旧作業において、新幹線の早期開通に貢献した旨のご評価をいただきました。協力業者の皆様に感謝申し上げますとともに、当社では今後も社会インフラ整備を支えていけるよう努めてまいります。



プレスリリース

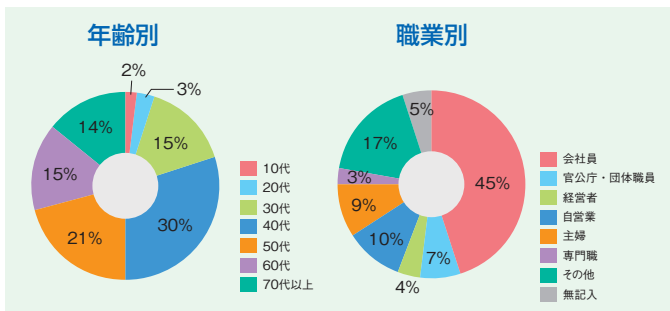
コンクリート水路補修材の 新たな現場付着試験方法を開発

農研機構、鳥取大学および当社が共同で、コンクリート水路の補修材の付着性を調べるための新たな試験方法を開発しました。当社は今後も農業水利施設を始めとした社会インフラ保全に貢献できるよう努めてまいります。詳細は当社HPインフォメーション「プレスリリース」(2022年9月29日)をご覧ください。

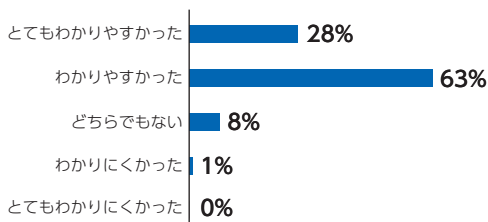
アンケート結果報告

前号「株主通信」第58期事業のご報告において実施させていただきました「株主様アンケート」では、皆様からのご回答ならびに貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

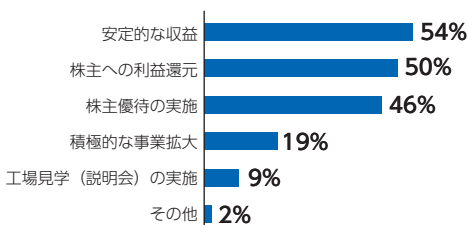
以下に、アンケート結果の一部をご報告いたします。



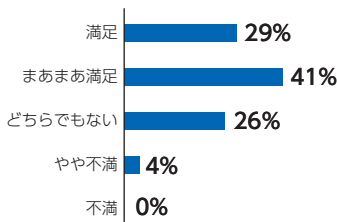
Q1 今回の株主通信のご感想はいかがですか？



Q2 今後、当社に何を期待しますか？（複数回答可）



Q3 当社のIR活動についての評価を教えてください



皆様よりいただいたご回答・ご意見をもとに、より良いIR活動を推進してまいります。

会社概要

商号	サンコーテクノ株式会社
設立	1964年5月15日
資本金	768百万円
社員数	331名(連結617名)(2022年9月30日現在)
所在地	千葉県流山市南流山三丁目10番地16 TEL 04-7157-3535 FAX 04-7178-6661
取引銀行	みずほ銀行 三井住友銀行 りそな銀行 千葉銀行 常陽銀行 京葉銀行
事業内容	建設資材(あと施工アンカー・ドリルビット・ファスナー等)、 複合材、各種測定器の企画開発・製造・販売・施工及び輸出入
連結子会社	株式会社IKK SANKO FASTEM (THAILAND) LTD. SANKO FASTEM (VIETNAM) LTD. 三幸商事顧問股份有限公司 株式会社スイコー アイエスエム・インタナショナル株式会社 浦和電研株式会社 成光産業株式会社 成光パック株式会社 日本メカニック株式会社
非連結子会社	株式会社イーオプティマイズ
持分法適用 関連会社	株式会社サンオー

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
証券コード	3435
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 基準日	事業年度末日の翌日から3ヵ月以内 3月31日
配当基準日	3月31日、9月30日(中間配当を行う場合)
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人特別 口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告の方法	電子公告により当社ホームページ (https://sanko-techno.co.jp/)に掲載いた します。ただし、事故、その他やむを得ない事由 によって電子公告をする事ができない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。

エコ活動の取組みの一環として、株主様へのご案内の冊子体裁を改めました。なお、当社SDGsへの取組みはホームページをご覧ください。

